

レーザーマッピングによりキングスカイフロントをPR ～5m×28mの巨大スクリーンが夜間に出現～

市制100周年を機に、7月1日からレーザーマッピング（※1）を活用して、最先端研究機関が立地するキングスカイフロントのPRを開始します。

多摩川の殿町緑地に面した立地機関（※2）の協力を得て、建物の壁面にキングスカイフロントのPRメッセージや川崎市のブランドメッセージを投影し、羽田空港方面や多摩川スカイブリッジの利用者に向けて発信します。

※1 レーザー光を用いて文字や絵などを投影する技術

※2 公益社団法人日本アイソトープ協会〔東京都文京区本駒込 2-28-45〕

1 投影開始日時

令和6年7月1日（月）から運用開始

レーザーマッピングの実施時間は日没30分後から22時まで

※7月1日は、19時30分頃から投影を開始する予定です。

2 場所

多摩川河川区域内の殿町緑地（日本アイソトープ協会 川崎技術開発センター
〔川崎市川崎区殿町 3-25-20〕 敷地前）（図1位置図参照）

3 設置概要

川崎市のブランドメッセージのロゴマークを表した「赤・緑・青」のサインポールを設置し、サインポール内にレーザーマッピングの投影機を設置します。また、ポール周辺にはベンチを設置することにより、多摩川の新たなランドマークと憩いの空間を創出します。

- (1) ブランドメッセージのロゴマークを表した「赤・緑・青」のサインポール3本
 - ・ 3本のうち2本の上部にレーザー投影機を搭載
 - ・ 1本あたり0.6m×0.6mの角柱、高さ約4m
- (2) ベンチ5基（8人掛け1基、2人掛け2基、1人掛け2基）

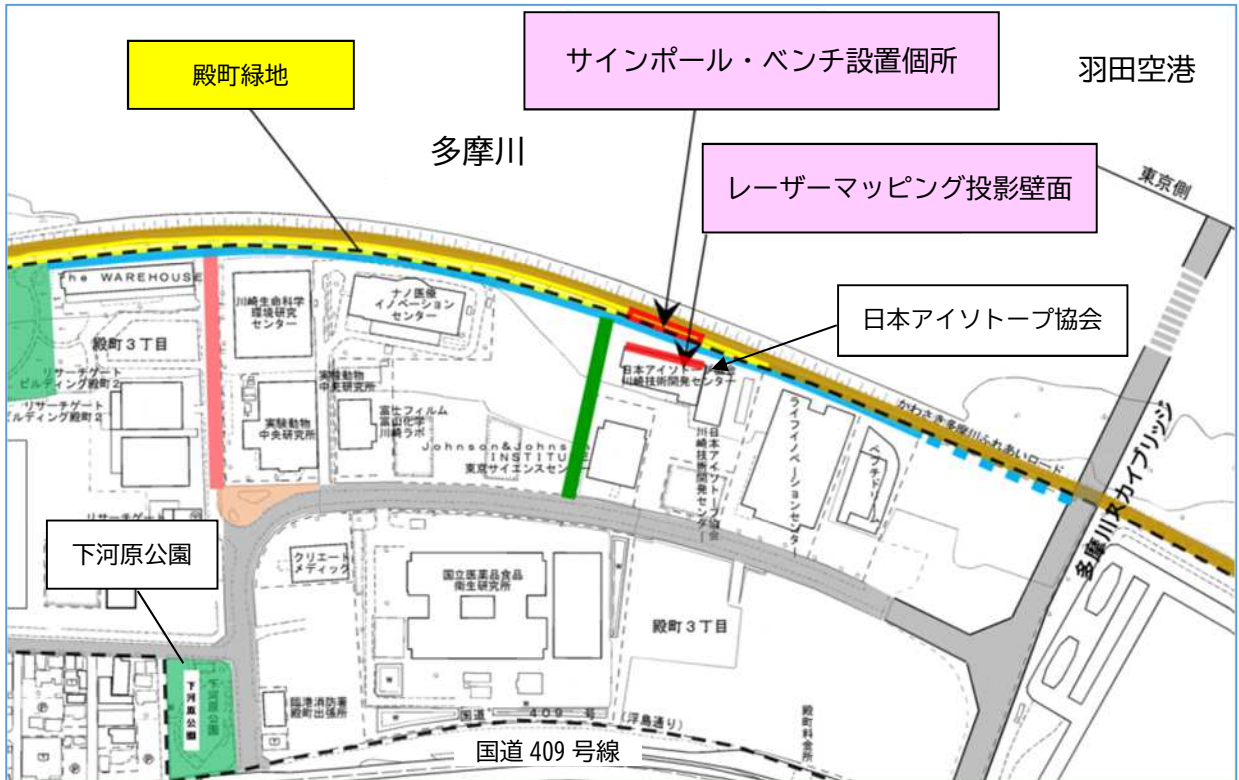


図1 位置図



図2 レーザーマッピング（上段）及びサインポール（下段）のイメージ

【問合せ先】
 川崎市臨海部国際戦略本部拠点整備推進部 石川
 電話 044-200-3788